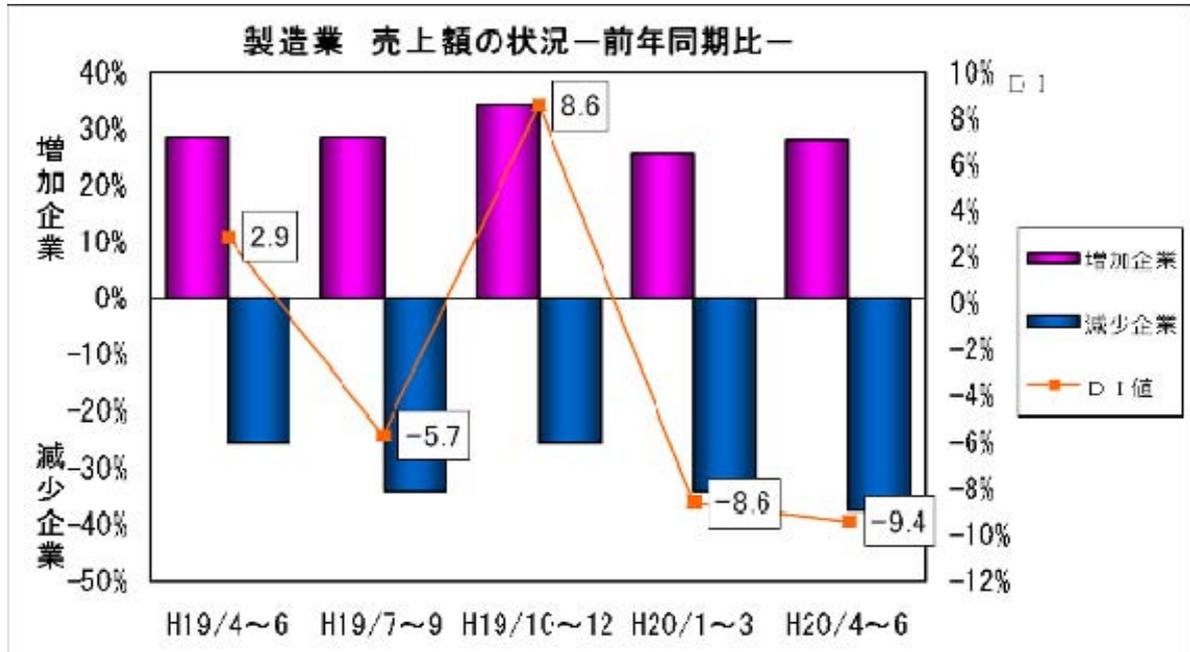


(2)主要項目の概況

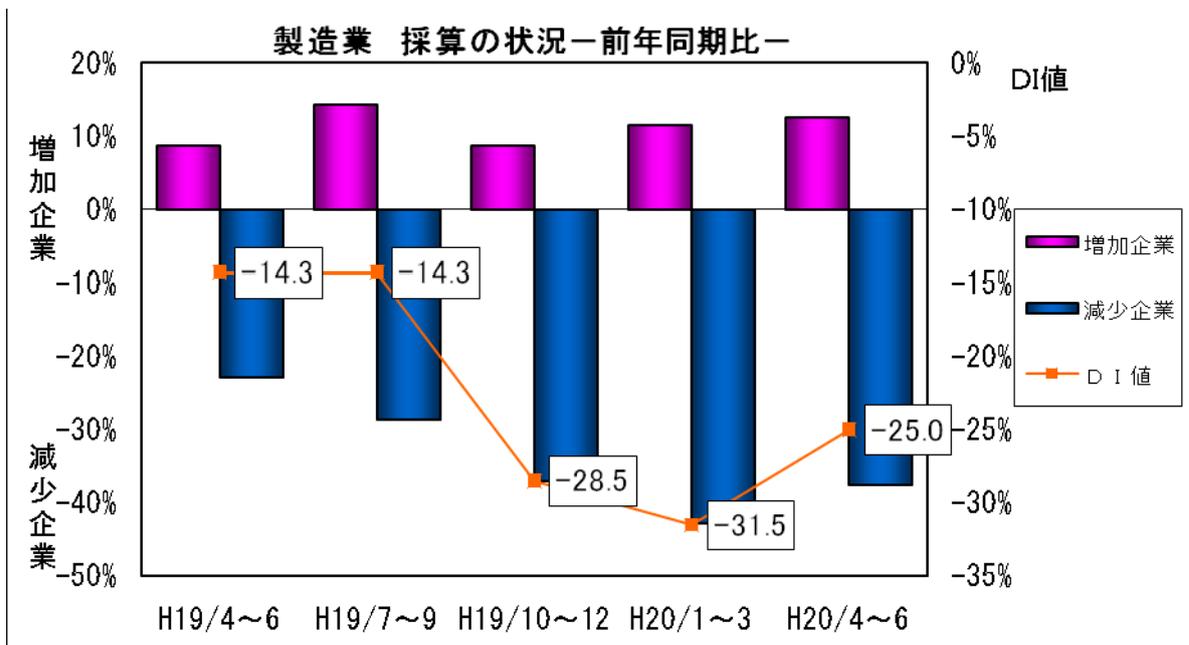
①売上(加工)額 (前年同期比)

今期の売上(加工)額DI値は、マイナス9.4。前期マイナス8.6から0.8ポイント下降、やや悪化。来期見通しは、マイナス3.1と回復の見込み。



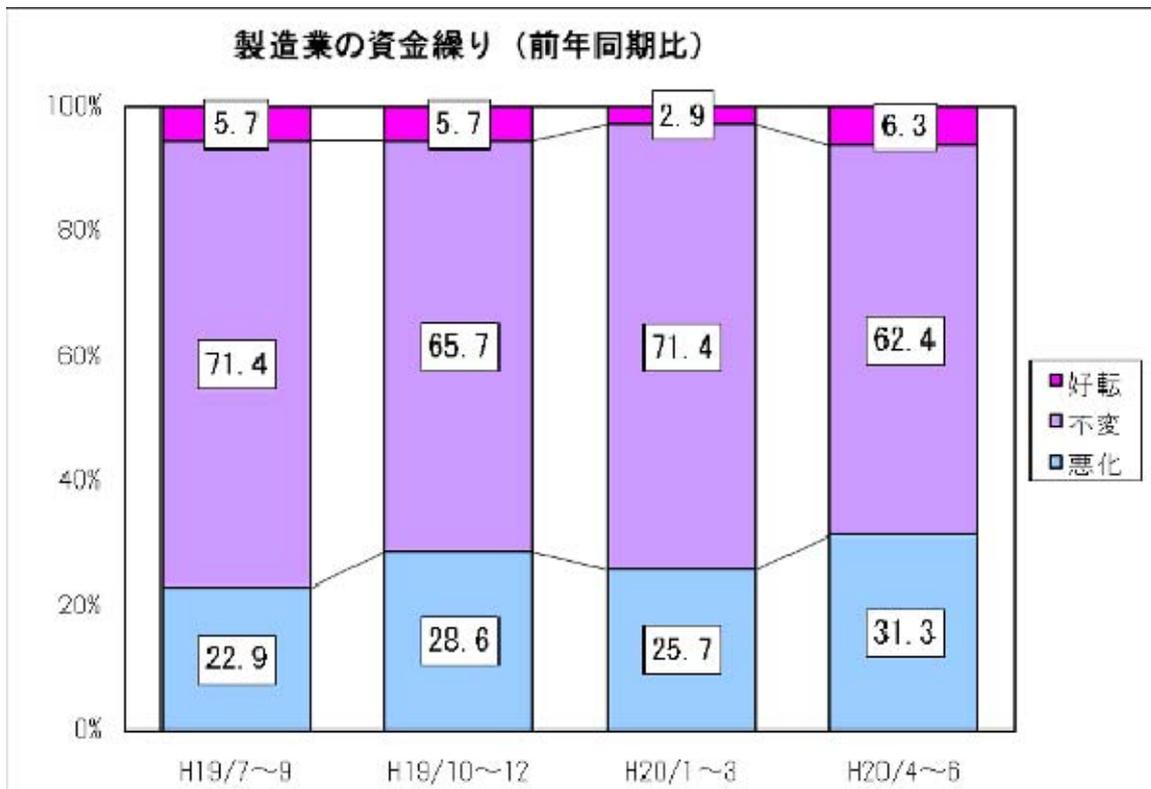
②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)DI値は、マイナス25.0。前期のマイナス31.5から6.5ポイント上昇、回復。来期見通しはマイナス27.3とやや悪化の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 25.0。前期のマイナス 22.8 から 2.2 ポイント下降、やや悪化。来期見通しはマイナス 21.8 と小幅な回復の見込み。

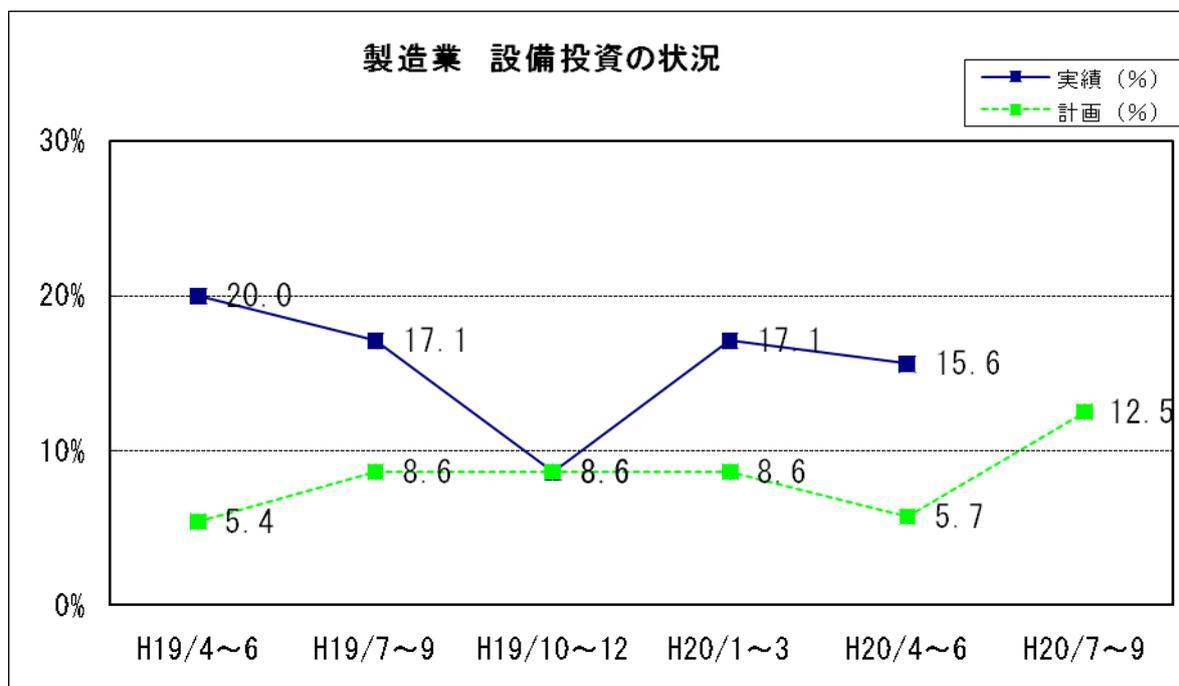


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	工場 建物	生産 設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	そ の 他	
前期実施 (実数) (%)	6 17.1	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	29 82.9
今期実施 (実数) (%)	5 15.6	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	27 84.4
来期計画 (実数) (%)	4 12.5	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	28 87.5

今期設備投資を実施した企業は5社（15.6%）。前期（平成20年1～3月期）の実施企業6社（17.1%）より1社減少。来期は4社（12.5%）が、生産設備、付帯施設、OA機器への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、
 「原材料価格の上昇」 (前期46%→今期52%)
 「製品(加工)単価の低下、上昇難」 (前期61%→今期48%)
 「需要の停滞」 (前期30%→今期48%)
 「原材料費・人件費以外の経費の増加」 (前期30%→今期28%)
 となっている。

